

2018 年度卒業式祝辞

中京大学の卒業式に当たり、学校法人梅村学園を代表して祝意を述べさせていただきます。皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。お子さまを支えてこられた保護者、ご家族の皆さま方に、心よりお慶び申し上げます。学生を教育、指導してこられた教職員の皆さまに深く感謝いたします。

今年は5月に皇太子殿下が新天皇に即位され、新しい時代が始まります。新元号は4月1日に公表される予定です。皆さんは31年続いた平成時代に続く新時代に、社会人生活をスタートさせることになります。

自分が社会のどの分野でどう生きていくか。子供の頃からの夢を実現した人もいるでしょうし、就職活動などを通して考えを深めた人もいます。社会のスタートラインに立った皆さん一人ひとりが、初心を忘れず、努力を惜しまず、社会で活躍していくことを願っています。

本学は「自ら考え、行動することのできる、しなやかな知識人」の育成を教育目標にしています。「しなやか」とは、何事にもくじけない、柔軟で強い、という意味を込めています。皆さんはすでに、そうした資質を備えています。社会生活を送っていく中で、本学を卒業したことに自信を持ち、それを誇りとしてください。

中京大学の卒業生はすでに13万人を超えています。同窓生は、社会のあらゆる分野で活躍しています。海外で仕事をしている人もいます。皆さんはこれから、様々な場面で同窓生と出会い、中京大学で学んだ経験を共有できると思います。仕事の上ではライバルになるケースもあるでしょう。あるいはアドバイスを受けることもあるでしょう。力になってくれることもあるかもしれません。同窓生のつながり、絆を大切にしてください。

平成時代の30年は、世の中のあらゆる面で国際化、グローバル化が進んだ時代と言えます。特に経済の面では顕著です。モノやサービスが国境を越えて行き来する世界貿易が大きく拡大しました。

海外の経済圏と連携する大きな枠組みが相次いで誕生しています。昨年12月30日には、日本やオーストラリアなど11か国が参加するTPP（環太平洋経済連携協定）が発効しました。今年2月には、日本と、ヨーロッパ29か国で構成するEU（欧州連合）との間で経済連携協定（EPA）が発効しています。日欧の経済連携協定は、GDP（国内総生産）で世界の約3割を占め、巨大な自由貿易圏が生まれたことになります。

こうした経済連携は、世界的な貿易秩序の形成に役立ちますが、簡単に合意が形成される訳ではありません。先進国と途上国の間で利害が対立するケースがあります。自国の利益を優先する保護主義が前面に出てくる場合もあります。アメリカはTPPから離脱し、日本との間では個別に自由貿易協定の交渉を進めようとしています。イギリスはEUから離脱する方針を決め、交渉をしてい

ます。アメリカと中国の間では貿易摩擦が起きています。

GDP世界第二位の中国は、経済の減速が顕在化してきました。世界各国との連携が強まり、貿易が活発になると、日本の輸出産業への影響、輸入の増大による国内産業への影響に、注意を払う必要があります。企業活動だけでなく、関税が撤廃されれば、暮らしに直結したモノの価格や種類が変動します。皆さんも、企業の活動、日々の暮らしが世界とつながっていることを意識してください。

より身近な人の交流ということでは、日本を訪れる外国人観光客が2018年は3119万人と過去最高を更新しました。5年前の3倍となっており、観光地は外国人であふれています。一方で、日本社会の少子高齢化の進展に伴い、人手不足が深刻となっている業種に、外国人の就労を拡大する新制度がこの4月から始まります。外国人を数多く受け入れ、日本の活力を高めていくには様々な工夫が必要でしょう。

スポーツの分野では、世界的な祭典が予定されています。今年はラグビーのワールドカップが日本で開催されます。豊田キャンパスのある愛知県豊田市も会場の一つになります。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、日本代表の選考も本格化します。55年前の1964年に開催された東京オリンピックには、卒業生も含め中京大学関係者7人が出場しました。陸上2人、競泳3人、自転車2人です。来年の東京大会も本学関係者の出場が期待されます。ぜひ注目していただき、代表選手の活躍には拍手を送ってください。

さて、梅村学園の中核である中京大学は、長期計画「NEXT10」に基づき、2014年から教育・研究の体制や環境整備など、多様な改革を進めてきました。これからも、校訓「真剣味」、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を徹底して深めていきます。「NEXT10」による「改革」から、新たな価値を創り出す「創造」へと歩みを進めていきます。皆さんがより一層誇れるような母校とするため、「学術とスポーツ」のさらなる「殿堂」を築いてまいります。社会人となっても母校とのつながりを持ち続けてください。

今日の卒業式は皆さんの可能性をさらに大きく開花させる式典です。これからも、広く、深く学び、多くの友人を作ってください。「高い志」を持って、怠ることなく、常に校訓「真剣味」で臨んでください。

以上を持って、私からの祝辞とさせていただきます。

本日はご卒業、誠におめでとうございます。

2019年3月19日

学校法人梅村学園総長・理事長

梅村 清英